

旭学舎 みんなで米を作ろうプロジェクト

はじめに

現在尾張旭市となっている地域はかつて北面や東面に雑木林を配しそこから流れ出る小川や湧水を利用して豊かに広がる棚田や畑を作り人間が自然と共生しながら優れた循環型環境を保ってきた土地です。一方資源の枯渇や地球温暖化など地球環境がますます悪化している現在、学舎に通う子ども達や保護者といっしょになって学舎周辺で米作りを行うことにより、この地域に住む人々が行っていた「持続可能な開発」を自然の仕組みや地域の文化として学び、様々な生命をはぐくむ自然を、文字通り地に足つけたところで感じ取りたいと考えています。

そのためにいわゆる田植え体験や稲刈り体験といったスポット的に行事に参加するのではなく田起こしから、収穫・胃の中に納めるまで旭学舎として自主的に行動します。

場所はどこで？

渋川小学校の東側100mほどの所に約100坪の土地を地域の人の好意で借りることが出来ました。小学校の南には公園を建設中で、トイレや水飲み・水洗いも利用可能です。

費用は？

土地の借用費、維持費（水など）、苗代、肥料代、農機具借用費などが必要ですが現在の会費の範囲内でおさめられそうです。もちろん収穫は我々だけでいただくわけで100坪だと100kgくらいは期待したいと思います。

どんなことするの

作業日は学舎が行われる毎週土曜日のうち2回の午前中2時間くらい。田植えの前準備から収穫し胃袋にはいるまで自分たちが考え自分たちの力でやります。天候によって中止順延もありえます。もちろん無農薬で、まず餅米から始めましょう。将来的には古代米である、赤米・黒米も挑戦予定。収穫は全員で分配というか全員で食べる。秋に収穫祭を予定。餅つきや、野菜も作ってイモ煮もいいですね。

スケジュール

3月	レンゲ摘み
4月	田起こし、肥料施し
5月	水入れ、田ならし、田植え
6月	雑草取り
7月	中干し
8月	雑草取り
9月	稲刈り、ハザカケ
10月	脱穀、もみすり
11月	収穫祭

何を持っていけばいい？

農作業ですから泥がついてもいい服と軍手、長靴。汗が出るのでタオル、暑くなれば帽子・・・といったものです。鎌や小型スコップなどは必要に応じてもしあれば持ってきてください。事前に知らせます。

活動のコンセプト

- 1. 自主性を尊重**
与えられたメニューをこなすのではなく自主的に目的を持って参加。目的といってもかっこいいものではなく友達と遊ぶとか、おいしいものを作るとか、いい汗をかくとかなんでもいいと思います。自分で決めるということが重要。
- 2. 全員が主役。**
個性を尊重し、各自の得意技を活動に反映する場を作ります。
- 3. 楽しさを追求。**
楽しくなければ続きません。野遊びやどろんこサッカーなど遊びからうまれるエネルギーを大切にしましょう。
- 4. 風通しの良いチーム作り。**
専用ホームページで田んぼの様子を報告。また掲示板を使って仲間の和を作っていきます。

